

令和5年度事業報告書

自 令和4年11月1日
至 令和5年10月31日
公益社団法人日本水彩画会

令和5年度は、事業計画に基づき110周年記念日本水彩展等の諸事業を新型コロナウイルス感染拡大の為、一部を除き、公益社団法人としての使命感をもって着実に推進した。

本会の現況および令和5年度事業の実施状況は次の通りである。

【本会の現況（令和5年10月末現在）】

(1) 正会員・会友

正会員 305名（内 理事12名、監事2名、評議委員12名、
顧問 名、参与2名）

理事 茅野吉孝（理事長）滝沢美恵子、吉田利弘（以上常務理事）
今成建史、大岡澄雄、小沢優子、小野月世、加藤 英、
小島文雄、柴崎寛子、根岸尚徳、李志宏（12名）

監事 伊藤公一、中村光伸（2名）

顧問 （名）

参与 碓田順彦、斎藤俊子（2名）

評議委員 粟飯原栄子、石山 克、小竹昇、時津里江、仲井早人、
灰谷敏子、長谷川光男、松田節憲、松永 弘、水野晃一、
三輪富美子、本橋泰子（12名）

会友 309名

(2) 支部状況

現在51支部。それぞれ展覧会、研究会、写生会など地域活動に努めている。
（徳島県支部は活動休止中）

【公益目的事業】

I. 展覧会事業

1. 110周年記念日本水彩展

(1) 展覧会概況

会期 令和5年6月23日～30日 会場 東京都美術館

陳列総数 1,216点（1,216名）

内訳 正会員 273点（含遺作2点）、会友 273点（含遺作3点）、

一般 670点（入選624点、高校生46点）

一般応募状況

応募総数 758点（含高校生46点）応募都道府県 38 海外 4

入選 624名（初入選110名）入選率 87.6% * 高校生出品 46名

遺作展示 会員 下村正芳、水野道子

会友 鶴飼利雄、木葉祐輔、館田孝廣

入場者 11,702名

(2)授賞者

- 会員 小柳基子（内閣総理大臣賞）、酒井保嘉（文部科学大臣賞）、
綿引新吾（東京都知事賞）、渡部晃一（110周年記念賞）、
鈴木知子、伏原叔子、野上昭子、西江恭子（以上会員奨励賞）
- 会友 倉本寿是（SOMPO美術館賞）、那須善之（会友優秀賞）、林昌子、阿隅松子、
早坂安吉、佐藤知子、坂本恵男（以上会友奨励賞）
- 一般 保坂裕一（日本水彩画会賞）、佐々木脩（大下藤次郎賞）、
二見研一（石井柏亭賞）、田中廣悦（丸山晚霞賞）、李想（古賀春江賞）、
高松久美子（三宅克己賞）、工藤幸俊（石井鶴三賞）、楊語歆（中西利雄賞）、
浅井誠司、井上育子、河合幹夫、岸田章弓乃、木邑蓉子、窪池敬子、
澤田美恵子、菅原美恵、橋本夏生、林良一、森英一郎、
渡木多津子（以上奨励賞）
斑目春菜、小島恵奈、佐藤久治、木村心春（審査員賞）

(3) 授賞式 令和5年6月25日 上野精養軒

(4) ギャラリートーク 中止

(5) 後援 文化庁および東京都

(6) 審査員

理事、監事（14名）

委嘱（17名）

荒木恵子、岩政洋子、上野博、小野道子、勝谷明男、金子元義、河村純正、
佐藤義朗、柴崎博子、田中寛司、中田康子、中村恵美子、中村多美子、
仁井美智子、新倉秋生、山下眞知子、和田三夫

外部審査員 平泉千枝（渋谷区立松濤美術館 主任学芸員）

橋本善八（世田谷美術館 副館長）

(7) 会員推挙者（19名）

芦野信司、梶谷ちえ子、片桐登、嘉村正彬、川本ひろ子、合田芳弘、小島直人、
坂本恵男、嶋田恭子、菅滋子、高木ちず子、辰巳彰、中塚憲子、那須誠、
那須善之、野尻玲子、早坂安吉、前原誠子、割石利子

(8) 会友推挙者（55名）

浅井誠司、井上育子、植田明雄、内山正己、太田喜久代、岡本善信、加藤定宏、
嶋井清、河合幹夫、岸田章弓乃、北岡雍子、北川史子、吉吉圭子、木邑蓉子、
工藤幸俊、古賀壺美、古城眞知子、児玉克子、後藤通子、小松洋一、
小宮山豊彦、佐々木脩、澤田千枝、城崎葉子、鈴木千賀江、高田智弘、高橋寛、
高松久美子、高見澤英雄、田邊涼子、傳田義晴、長田雅博、中西たま代、
中西理夫、二村爽、奴賀洋子、裕喜樹、橋本夏生、林良一、古川逸子、
保坂裕一、丸本富美子、三浦馥、村松利孝、茂木時男、八幡郁子、山田周治、
與語喜代子、吉田恵利子、米光徹志、米山亮子、若林孝子、渡木多津子、
渡辺透志子、渡邊ひろ子

2. 地域巡回展

- | | | |
|----------|-----------------|-------------|
| (1) 仙台展 | 令和5年7月14日～7月19日 | せんだいメディアテーク |
| (2) 名古屋展 | 令和5年7月25日～7月30日 | 愛知県美術館 |
| (3) 広島展 | 令和5年8月8日～8月13日 | 広島県立美術館 |
| (4) 京都展 | 令和5年9月5日～9月10日 | 京都市美術館 別館 |
| (5) 愛媛展 | 今年度は休催 | |
| (6) 福岡展 | 今年度は休催 | |

3. 日本水彩選抜展 休止

II. 研究事業

1. 日本水彩画会研究所 休止

2. 作品研究会

- | | | | |
|--------|-----------|---------------|---------|
| (1) 東北 | 令和5年4月24日 | 東京エレクトロンホール宮城 | 受講者 82名 |
| (2) 関東 | 令和5年4月23日 | 入谷ホール | 受講者 23名 |
| (3) 中部 | 令和5年3月20日 | 愛知県文化センター | 受講者 89名 |
| (4) 関西 | 令和5年5月7日 | 京都教育文化センター | 受講者 72名 |
| (5) 九州 | 令和5年4月1日 | 長崎県勤労福祉会館 | 受講者 35名 |

3. 写生研究会 中止

4. 地域講習会 中止

【収益事業】

1. 展覧会図録の発行

110周年記念日本水彩展図録を6月23日に発行。作品1,216点を収録

【その他の事業】

1. 会誌「日本水彩」の発行

200号を3月に、201号を9月に発行

2. 懇親会の開催

(1) 日本水彩展出品者懇親会 実施（会員、会友、一般受賞者のみ）

(2) 日本水彩展審査員懇親会 実施

(3) 総会懇親会 中止

3. 支部長会の開催

令和5年6月26日 10時～12時30分 東京都美術館講堂

出席者 理事長、常務理事、各支部長（代理出席を含め30支部）

4. 支部奨励賞の提供

申請に基づき32支部に提供

【 管理業務 】

1. 定時総会

令和 5 年 1 月 10 日 会場 東京都美術館講堂

出席 43 名 委任状 209 名 計 252 名

議事 令和 4 年度事業報告書および収支決算報告ほか

2. 理事会 8 回

(令和 4 年 12/6, 令和 5 年 1/31,3/17,6/13,6/14,7/20,9/19,10/24)

3. 評議委員会 4 回 (令和 4 年 12/6, 令和 5 年 3/17,6/14,7/20)

4. 業務機械化プログラムの整備・フォロー

展覧会出品者履歴管理などのデータベース化

【 動静 】

(1) 死去 会員 7 名 会友 4 名

(2) 退会 会員 22 名 会友 23 名

(3) 資格喪失 会員 2 名 会友 0 名

(4) 支部長交代

新潟県中越支部 (旧) 藤田 一寛 (新) 小林 佳子 令和 4 年 12 月 4 日

久留米福岡支部 (旧) 田中 順子 (新) 石島 義和 令和 5 年 4 月 7 日

北九州水彩画会 (旧) 清水 瑞枝 (新) 白倉 紘 令和 5 年 5 月 1 日

宮崎支部 (旧) 土屋 公雄 (新) 矢野 睦義 令和 5 年 5 月 6 日

茨城県支部 (旧) 綿引 新吾 (新) 石山 克 令和 5 年 10 月 1 日

(5) 支部廃止

塩谷支部